

C-19 カーナビのためのドライブ情報のロコミ掲示板

森田 真由

ビジュアルインターフェース研究室

1. はじめに

カーナビゲーションシステム（以下、カーナビ）は、自動車の現在位置や走行方向をGPS等から取得し、画面表示や音声案内によってドライバーを目的地に案内するシステムである。

本研究では、多彩なカーナビ機能の中で最も重要な目的地検索方法に注目し、ドライバー同士で観光施設やドライブコースなどの評価情報を、カーナビの地図と連携した掲示板で、ロコミ的に共有・閲覧できる機能を提案する。さらに、投稿された情報をデータベース化し、検索可能にすることによって、ドライバーが希望するキーワード（料金、時間、場所など）から、いくつかのドライブコースを検索し、システムから提案できないか検討する。

2. 関連研究

カーナビから場所やドライブコースなどの情報を提供する商用サービスとしては、以下のようなものが利用されている。

(a) オペレーター介在型

目的地検索などをセンターのオペレーターが会話を通してサービスする。カーナビの設定は遠隔操作で行われる。代表的なサービスとして、コンパスリンク株式会社のコンパスリンクがある。

(b) キャラクター介在型

カーナビの中にキャラクターが存在し、ドライバーの設定した好みや、ドライブ中の質問などにより好みを判断しドライブコースを提案する。富士通テン株式会社のエージェント機能などがある。

3. 試作システムの作成

カーナビで動作するソフトウェアを作成することは現実的には不可能なので、本研究ではPC上で試作システムを作成した。近年、地理情報システム（GIS）という分野が注目を集めており、コンピュータを利用して地図を表示したり、その上でデータ

分析するためのソフトがいくつか存在する。

地図ソフトウェア：本研究ではオープンソースのMapServerというソフトウェアを使用した [1]。

地図データ：国土交通省国土地理院の数値地図2500空間データ基盤（2500分の1）を使用した。

地理情報データベース：地図データとユーザの投稿データを保存するデータベースには、オープンソースのPostgreSQLのGIS拡張PostGISを使用した。

以上のソフトウェアをサーバにインストールし、国土地理院の地図データをPostGISの形式に変換して読み込ませ、MapServerによって表示できることを確認した。図1はその表示例である。

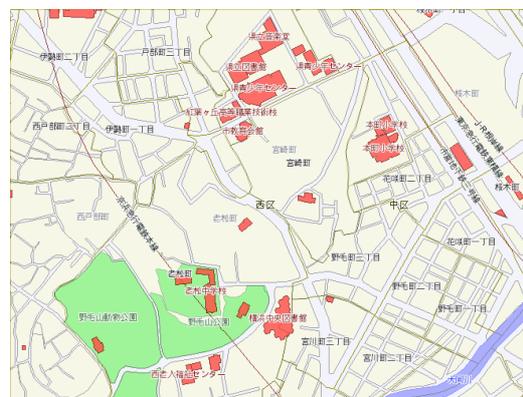


図1 MapServerによる表示(桜木町駅周辺)

さらに、MapServer用のプログラムを作成することにより、地図にマークをつけて掲示板に連携できるようにする機能を作成中である。

4. おわりに

今後、URLをデータベースに格納することによって掲示板と連携させ、地図上へのロコミ情報のデータ入力、閲覧が出来るようことを目指している。

参考文献

[1] Webブラウザから地図を操作 MapServer, 日経Linux 2004年10月号, pp.100~105.